

平成30年7月吉日

宮城県教育員会教育長 殿
宮城県内各市町村教育委員会教育長 殿
同各教育事務所長 殿
同各小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・中等教育学校長 殿

東北地区肢体不自由教育研究協議会長 栗林 正見
(宮城県立船岡支援学校長)
第56回東北地区肢体不自由教育研究大会実行委員長 跡部 久美
(宮城県立拓桃支援学校長)

平成30年度 第56回 東北地区肢体不自由教育研究大会（宮城大会）
開催要項（第2次案内）

盛夏の候、貴職におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、標記のとおり東北地区肢体不自由教育研究大会宮城大会を開催することとなりました。
つきましては、御多用の折とは存じますが、貴職の御臨席並びに関係職員多数の御参加をいただき、御指導御助言を賜りますよう御案内申し上げます。

記

- 1 大会主題 「一人一人が生きる肢体不自由教育の在り方を求めて」
～新学習指導要領を見据えて～
- 2 趣 旨 肢体不自由教育の指導内容・方法等について、公開授業、研究協議、講演を通して研究を深め、肢体不自由教育の充実・改善を図る。
- 3 主 催 東北地区肢体不自由教育研究協議会
- 4 共 催 宮城県特別支援教育研究会(肢体不自由・病弱虚弱教育専門部)
- 5 後 援 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会 東北地区特別支援学校肢体不自由教育校長会
宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 宮城県特別支援学校長会
宮城県特別支援学級設置学校長協議会 (公財)日本教育公務員弘済会宮城支部
- 6 期 日 平成30年9月28日(金) 9:00～16:10
- 7 主 管 校 宮城県立拓桃支援学校
〒989-3126 宮城県仙台市青葉区落合四丁目3番17-2号
TEL 022-391-6551 FAX 022-391-6552
- 8 協 力 校 宮城県立船岡支援学校
- 9 会 場 宮城県立拓桃支援学校 (宮城県仙台市青葉区落合四丁目3番17-2号)

10 大会日程

受付	公開授業	開会行事	昼食	分科会	講演	閉会行事
9:00～9:40	9:50～10:35	11:00～11:20	11:20～12:30	12:30～14:00	14:20～16:00	16:00～16:10
受付 ・教材・支援 機器展示 ・書籍販売	授業参観 (一般公開)	開会行事	昼食・休憩 ・学校紹介※1 ・教材・支援 機器展示等※2	研究協議 (指導・助 言)	講演 全体講評	開会行事

※1 拓桃支援学校の概要について、パネルやDVDで紹介いたします。

※2 AT・ICT機器等も展示いたします。また、特別支援教育・肢体不自由教育関係図書の展示販売も行います。

【機器展示協力者】宮城教育大学特別支援教育講座 准教授 寺本 淳志氏

東北福祉大学総合マネジメント学部情報福祉マネジメント学科 助教 高橋俊史氏

11 講演 (全体講評)

演題 『学習指導要領改訂と肢体不自由教育の現状』

講師 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官 菅野 和彦 氏

12 公開授業 宮城県立拓桃支援学校の肢体不自由学級の授業を公開 (自由参観)

13 分科会

14
参
加
対
象

分科会と観点	話題提供者	指導助言者
① 準ずる教育の授業実践 ～教科指導の実践報告及び新学習指導要領を見据えた教科指導の在り方に関する協議～	福島県立平支援学校 教諭 八島 梓	仙台市立 長命ヶ丘中学校 校長 秋山 一郎 氏
	宮城県立拓桃支援学校 教諭 佐竹 和彦	
② 知的代替教育の授業実践 ～各教科の指導や合わせた指導での実践報告と新学習指導要領を見据えた知的代替教育の在り方に関する協議～	青森県立八戸第一養護学校 教諭 山辺 初美	東北福祉大学 教育学部 教授 樋口 一宗 氏
	岩手県立盛岡となん支援学校 教諭 及川 秀視	
③ 自立活動を主とした教育の授業実践 ～自立活動の実践報告と新学習指導要領を見据えた自立活動の在り方に関する協議～	宮城県立船岡支援学校 教諭 本田 光洋	宮城教育大学 特別支援教育講座 教授 植木田 潤 氏
	山形県立ゆきわり養護学校 教諭 荒井 亜矢子	
④ 医療機関等との連携に関する指導実践 ～医療的ケアを含む医療等の関係機関との連携, 協働に関する協議～	秋田県立秋田きらり支援学校 教諭 菅原 文彦	宮城県教育庁 特別支援教育課 教育指導班 課長補佐 遠藤 浩一 氏
	青森県立弘前第二養護学校 養護教諭 小山 恵子 教諭 庄司 あゆみ	
⑤ AT・ICTを活用した指導実践 ～肢体不自由教育におけるAT・ICT活用に関する協議～	青森県立青森第一養護学校 教諭 小田桐 敬	宮城県 総合教育センター 特別支援教育班 次長 副班長 菅原 信治 氏
	福島県立郡山支援学校 教諭 八巻 裕	
⑥ 寄宿舍教育の指導実践 ～生活指導の実践報告と寄宿舍教育の在り方に関する協議～	青森県立青森第一高等養護学校 寄宿舍指導員 秋元 真弓	宮城県立 船岡支援学校 主幹教諭 今野 健 氏
	宮城県立船岡支援学校 寄宿舍指導員 須田 智幸	

東北地区肢体不自由特別支援学校教職員
宮城県内小学校・中学校・高校・特別支援学校・中等教育学校教職員
肢体不自由教育関係者並びに本校関係諸機関職員

- 15 参加費 なし
- 16 昼食 希望される方には弁当（1個1,000円（お茶付き・税込み））を斡旋します。
※キャンセルの場合は9月25日（火）までの御連絡をお願いします。
- 17 申し込み方法 別紙参加申し込み用紙に御記入の上、FAX又はメールでお申し込みください。
締め切り・・・7月31日（火）
(ホームページ上での御案内が遅くなりましたので、参加希望に応じます。
事務局までの御相談ください。)
- 18 その他

(1) 感染予防対策について

拓桃支援学校の児童生徒は、全員が宮城県立こども病院に入院しており、感染抵抗力の低い児童生徒の安全を確保するため、来校者には下記の①と②について確認しております。
当日、①または②に当てはまる場合は、受付で養護教諭に御相談ください。

① 当日下記のような症状がある場合

発熱・咳・鼻水・下痢・嘔吐・発疹 など

② 最近、次の感染症の方との接触があった場合

麻疹（はしか） 風疹 おたふくかぜ 水疱瘡（ぼうそう）

インフルエンザ 感染性胃腸炎 結核 など

状況によって、マスクの着用や別室での待機をお願いする場合がございますので、御了承ください。御理解と御協力をお願いいたします。

(2) 来校方法について

一般参加者の駐車場はございませんので、お車での御来校は御遠慮頂きますようお願い申し上げます。恐れいりますが、御来校の際は、公共の交通機関を御利用ください。

やむを得ない事情によりお車での御来校を希望される場合は、事務局まで御相談ください。

大会に関する問合せ先

大会事務局 宮城県立拓桃支援学校 担当 教頭 千葉 雅弘、主幹教諭 佐藤 理絵
〒989-3126 仙台市青葉区落合四丁目3番17-2号
TEL 022-391-6551 / FAX 022-391-6552
E-mail takuto-t@takuto.myswan.ne.jp

【送信先】宮城県立拓桃支援学校
FAX 022-391-6552
e-mail takuto-t@takuto.myswan.ne.jp

申込日：平成30年 月 日

第56回東北地区肢体不自由教育研究大会（宮城大会）

参加申込書

学校名		担当者	
連絡先	TEL () FAX ()		

No	職名	ふりがな 氏名	分科会 (1~6)	昼食希望 (○or×)	交通手段
1					
2					
3					
4					
5					

- ※ 「氏名」には、ふりがなも記入してください。
- ※ 「分科会」の欄には、希望する分科会の数字を記入してください。
- ※ 「昼食希望」の欄は○×の記号で記入してください。当日集金します。(お茶付き・税込み1,000円)
- ※ 「交通手段」欄には仙台駅から学校までの交通手段を御記入ください。
やむを得ない事情で、自家用車での来校希望の場合は、事務局まで御相談ください。

記入例) 行き タクシー 帰り 電車	記入例) 行き帰り共に 電車(バス)	記入例) 行き帰り共に タクシー	記入例) 自家用車
-----------------------	-----------------------	---------------------	-----------

平成30年7月31日(火)締め切り (FAXかメールで送付ください。添書不要)

(ホームページ上での御案内が遅くなりましたので、参加希望に応じます。事務局までの御相談ください。)